倫理，政治・経済

（解答番号 1 ～ 32 ）

第１問　高校生**A**といとこの大学生**B**が交わした次の会話を読み，後の問い（**問１～４**）に答えよ。なお，会話と問いの**A**と**B**は，各々全て同じ人物である。（配点　12）

A：昔の思想家って，本当に色んなこと思い付きますよね。みんな天才だっていうのはよく分かるけど，色々ありすぎて，とても覚えきれないですよ。

B：おつかれさま。それじゃあ，バラバラに暗記するんじゃなくて，思想の流れを理解するようにしたらどうかな。天才って言われる人たちも，ゼロから思想を生み出したというより，ⓐ先人の考え方を継承しつつ，批判したり再解釈することで，自分の思想を確立したっていうパターンが多いみたいだよ。

A：え，そうなんですか。例えば？

B：例えば，儒教の思想家たちはみんな孔子の思想を継承しているよね。

A：なるほど，それはそうか。でもじゃあ，最初の孔子は？

B：孔子もやっぱり，昔の思想を参考にしてるんだよ。そして，儒教の仁や礼の思想へのⓑ批判から，また別の思想が生まれてゆくんだよね。

A：本当だ，教科書にも「○○は××を引き継いで」とか「△△を批判して」みたいな文章，たくさんありますね。読み飛ばしてたな…。これ，宗教の思想家にも当てはまりますか？

B：例えばゴータマ・ブッダは，既存の宗教のⓒ生命観や理想を受け継ぎながらも，それに飽き足らず，自らの道を求めたと言えるんじゃないかな。

A：ⓓユダヤ教とキリスト教とイスラームって，教科書に続けて書いてありますよね。その関係も同じように考えると分かりやすいですね。

B：そうだね，歴史の流れの中に位置付けると理解しやすいね。ただし，それは一つの見方にすぎないということも覚えておいてほしいな。

A：他の見方もあるってことですか？

B：それぞれの信仰の立場から見れば違うよ。例えばユダヤ教徒は自分たちの聖書を「旧約」とは呼ばないし，ムスリムはクルアーンを聖書の再解釈ではなく，神の言葉をそのまま記したものと考えているわけだから。

問 1 下線部ⓐに関して，次の**ア**～**ウ**はギリシア哲学が他の文化圏に継承された事例の説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 1

ア プラトンの哲学は，後に神秘主義と結び付いた形で継承されたが，その影響を受けた教父と呼ばれる人々が，キリスト教の神学を整え，教義を確立していった。

イ イスラーム世界に，ギリシア哲学の学問的成果が数多く流入し，これが盛んに研究されたことにより，イスラーム文化に活発な議論の場が生じ，これが後にシーア派とスンナ派の分離を生む論争の舞台となった。

ウ トマス・アクィナスは，イスラーム世界を経由してヨーロッパに伝えられたアリストテレスの哲学を継承して，理性とキリスト教の信仰との調和を図り，体系的に説明しようと試みた。

① **ア** 正　**イ** 正　**ウ** 正
② **ア** 正　**イ** 正　**ウ** 誤
③ **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 正
④ **ア** 正　**イ** 誤　**ウ** 誤
⑤ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 正
⑥ **ア** 誤　**イ** 正　**ウ** 誤
⑦ **ア** 誤　**イ** 誤　**ウ** 正
⑧ **ア** 誤　**イ** 誤　**ウ** 誤

問 2 下線部ⓑに関して，先行する思想を批判した古代思想家についての記述として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 2

① 墨子は，儒教の家族愛的な仁を，身内に偏った別愛であると批判し，全ての他者を区別なく愛し，利害の対立をなくす兼愛を説いた。

② アリストテレスは，師プラトンの真理探究の姿勢を引き継ぎながらも，彼のイデア論を，経験的現実を重視する立場から批判した。

③ バラモン教の身分制度を批判したブッダは，人だけでなくあらゆる生き物への暴力と無益な殺生をも否定し，慈悲を説いた。

④ プラトン哲学を批判的に継承したアウグスティヌスは，「地上の国」は隣人愛に基づく一方，「神の国」は神への愛に基づいて成立すると説明した。

問 3 下線部Ⓒに関して，**B**は**A**に，中国伝統思想に親しんでいる者からの質問に，中国の仏教徒・牟子(ぼうし)が答える次の**資料**を見せ，後の会話を交わした。会話中の［ **a** ］～［ **c** ］に入る記述の組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 3 ］

資料　牟子『理惑論(りわくろん)』より

質問者：仏教では，人は死ぬと必ずまた生まれ変わると言っていますが，僕にはそんなことが本当だとは信じられません。

牟子　：人が死ぬと，家族の者が屋根に上って呼びかけるが，死んでしまったのに一体誰に向かって呼びかけるのかな？

質問者：魂(たましい)に呼びかけるのです。……

牟子　：その通り。魂はもとより不滅である。ただ肉体が腐敗するだけだ。例えてみれば，肉体は五穀(ごこく)の根と葉，魂は種もみのようなもの。根と葉は生えても必ず枯れるが，種もみには終わりがない。

B：**資料**の「生まれ変わる」というのはインドの［ **a** ］の生命観のことなんだけど，これは当初中国では理解されづらかったらしい。そこで牟子は，［ **b** ］という中国の考え方に似たものだと説明してるんだ。

A：諸法無我というから，仏教はバラモン教が重視した［ **c** ］の追求を避けると思ってたけど，牟子は積極的に［ **c** ］を説いてるように見えるな。

B：そうだね，仏教は中国文化との対話の中で新たな展開をしてゆくんだ。

①	**a**	輪　廻	**b**	死後も魂は存在し続ける	**c**	アートマン
②	**a**	輪　廻	**b**	死後も魂は存在し続ける	**c**	ブラフマン
③	**a**	輪　廻	**b**	生前の行為が死後に実を結ぶ	**c**	アートマン
④	**a**	輪　廻	**b**	生前の行為が死後に実を結ぶ	**c**	ブラフマン
⑤	**a**	業	**b**	死後も魂は存在し続ける	**c**	アートマン
⑥	**a**	業	**b**	死後も魂は存在し続ける	**c**	ブラフマン
⑦	**a**	業	**b**	生前の行為が死後に実を結ぶ	**c**	アートマン
⑧	**a**	業	**b**	生前の行為が死後に実を結ぶ	**c**	ブラフマン

問 4　下線部ⓓに関して，ユダヤ教をめぐるイエスの言動についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 4

① イエスは「私が来たのは律法や預言者を廃止するためだと思ってはならない。廃止するためではなく，完成するためである」と語って，弟子たちに新たな律法を作るよう命じた。

② イエスは「心を尽くして……あなたの神である主を愛しなさい」という律法を最も重要なものと考え，信仰を個人の内面的な活動と位置付け，洗礼などの実践を否定した。

③ イエスは「神の国は近づいた」と告げたが，それはイスラエル人がメシアの到来とともに期待していた栄光の国ではなく，律法を批判する勇気がある者だけが到達できる境地だと考えた。

④ イエスは「隣人を自分のように愛しなさい」という律法を重んじつつ，さらに「敵を愛し，自分を迫害する者のために祈りなさい」と述べて，分け隔てない愛の原理を説いた。

倫理，政治・経済

第 2 問　以下の**Ⅰ**・**Ⅱ**を読み，後の問い（**問 1** ～ **4**）に答えよ。なお会話と問いの**C**と祖母は各々全て同じ人物である。（配点　12）

Ⅰ　次の会話は，高校生**C**と祖母が，「日本人と平和」と題した市民向けの講演に参加した帰り道で交わした会話である。

祖母：「平和」にあたる日本語には，他にも「泰平」，「安穏」，「無事」などがあって，戦争がない状態だけではなく，疫病や災害がなく人々が穏やかに暮らす様子を全般的に指しているという指摘があったね。

C　：そうだね。でも戦争の話は，昔のことや外国の話題だったから，ピンとこなかったな。それより，ⓐ古代の神々と災害の関係は倫理の授業でも扱っていたから，聞いていて面白く感じたよ。

祖母：そうなんだね。確かに，感染症の話は身近だったし，『古事記』の話も面白かったね。他にはどんなところに興味を持った？

C　：奈良時代は，ⓑ仏教に対して疫病などの災いを鎮めるという役割が求められたということかな。宗教にそうした役割を求めるというのは現代でも見られるからね。

祖母：そうだね。そういえば，災害や疫病が起きる中で，心の平安を保つことは簡単ではない，ということが大きく取り上げられていたね。

C　：講演でも紹介されていたけど，『方丈記』や『徒然草』をはじめとした無常観の思想も，災害に向き合う中で生まれてきた思想と言えそうだね。

祖母：良いところに気付いたね。でもね，戦争のことにももっと関心を持ってほしいな。あなたのひいおじいさんだって戦争に行ってね。

C　：大事な問題とは分かっているのだけど，どうも自分に関係があることとしては考えられないかな。まあでも，おばあちゃんが言うなら，自分なりに戦争と平和について調べてみようかな。

祖母：それは素晴らしいことだね。私も，高校生だった時に読んで感銘を受けた本があるので，後で本棚から探して持っていくね。

問 1 下線部ⓐに関して，日本の神々と災害についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 5

① 古代の日本では，祖先の霊は子孫を災厄から守る存在として祀(まつ)られており，折口信夫は村落を離れないそうした祖先の霊を「まれびと」と呼んだ。

② 古代の日本では，恨みを残した死者の霊の存在が災害を起こすと信じられたため，死者の霊の祓いを執り行った。

③ 古代の日本では，作物の豊穣(ほうじょう)などの恵みだけではなく，自然の脅威でさえも，神意のあらわれと考えられた。

④ 古代の日本では，儒教や仏教などの外来の教えを排除することで神観念が形成され，そうした神によって災害から守られると考えられた。

問 2 下線部ⓑに関連して，次の**ア**～**ウ**は，古代日本の仏教についての説明である。その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。 6

ア 聖武天皇の時代の仏教は，国家を安泰にする役割を期待され，阿弥陀仏の他力救済によって民衆を救済しようとした。

イ 唐で仏教を学んだ空海は，鎮護国家を掲げ，山岳における修行を重視し，修行者がこの身のまま仏になることを目指した。

ウ 源信は，念仏を称えることのみが，穢(けが)れた現実世界から離れて極楽浄土に往生できる方法であると主張した。

①	ア 正	イ 正	ウ 正		②	ア 正	イ 正	ウ 誤
③	ア 正	イ 誤	ウ 正		④	ア 正	イ 誤	ウ 誤
⑤	ア 誤	イ 正	ウ 正		⑥	ア 誤	イ 正	ウ 誤
⑦	ア 誤	イ 誤	ウ 正		⑧	ア 誤	イ 誤	ウ 誤

Ⅱ　市民向けの講演を聞いた後で，**C**は近くの図書館に行ったところ，江戸時代の平和について論じた本を紹介された。**C**はその本を読み，以下のように**ノート**にまとめた。

> **ノート**　江戸時代の平和について
>
> 江戸時代では「泰平(太平)」と呼ばれる平和な時代が続き，ⓒ生まれつきの身分を固定的なものとみなす思想が社会や身分制度を支えた。また大きな内戦や対外戦争がない状況の下で，国内では産業や商業が発達した。江戸時代中期になると，従来は蔑視されていた営利活動を肯定する思想も現れた。しかし幕末になると経済や政治が不安定になっていき，尊王攘夷論が多くの志士たちに影響を与えた。幕末には国内外で様々な問題が起こる中，横井小楠などの思想家が活躍した。

問 3　下線部ⓒに関連して，江戸時代の儒教についての説明として**適当でないもの**を，次の①～④のうちから一つ選べ。 7

① 儒教では，君臣関係のみならず親子関係や夫婦関係にも定まった理があり，その理を具体化したものが礼儀であると説かれ，身分秩序にのっとった生き方が求められた。

② 儒教の思想に基づき政治を担った武士たちは，人々が現実の社会・政治体制を天理とみなして，私利私欲を慎み，幕藩体制の下でそれぞれの役割を果たすことを求めた。

③ 朱子学者のなかには，日本の伝統的な神観念を，朱子学で説かれる理と同一視して，神道と朱子学の一致を説く者も現れ，またそこで説かれた尊王論は幕末の志士たちに影響を与えた。

④ 古学派のなかには，朱子学で説かれる理の考え方に依拠して，自己や他者を欺くことのない心のあり方である誠を重視し，人倫世界の充実を主張する者も現れた。

問 4 図書館での調べ学習から帰宅した後，**C**は祖母から一冊の本を贈られた。その本には，第二次世界大戦での体験に基づいた著者の考えが書かれていた。次の**資料**は**C**によるその本の抜粋である。**資料**の内容に関する説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 8

資料 吉野源三郎『人間の尊さを守ろう』より

戦争は，一億一心の協力を要求しながら，逆に国民どうしの人間らしい連帯をズタズタに断ち切ってしまい，あげくのはて，敗戦後の，あのひどい窮乏の中に国民をなげこんだのでした。……これが，いわゆる戦後に私たちがおかれていた状況でした。政治的，経済的に日本が崩壊しただけではなく，精神的にも大きな崩壊がおこなわれていたのです。……人間相手の私たちの行動は，その一つ一つが，自分の中にある「人間への信頼」をテストされているようなものであり，自分自身が実験にかけられているようなものでした。……「人間を信頼するか，どうか。」「人間を愛するか，どうか。」という問題は，矛盾した可能性を同時に持っているこの人間，その可能性の中から自由な意志で何かを選びとらねばならないこの人間，そして，現実からどんな選択を迫られても逃げることのできないこの人間，それをそのまま信頼するか，愛するか，という問題なのでした。……「そうだ，信頼する。」と答えるか，「いや，できない。」と答えるかは，理由や証明にもとづいての帰結ではなくて，私の決意による選択の問題なのです。

① 人間は本来，平和を望む存在であるが，戦争は起こってしまった。他国との信頼関係を作るために，不断の外交努力が必要となる。

② 戦争は人々が一丸となることを求めたが，かえって人々の結び付きは崩壊した。人間を愛し，信頼することへの決意が求められている。

③ 一度築かれた人々の間の信頼関係は決して揺らぐことはない。政治や経済の混乱があろうとも，他者を信じ抜く態度が重要である。

④ 他者が信頼に値するかどうかを検証した上で，他者への態度を決定する必要がある。人間観を根底から見直し，平和を構築すべきである。

倫理，政治・経済

第 3 問　以下の**Ⅰ**・**Ⅱ**を読み，後の問い(**問 1** ～ **4**)に答えよ。なお，会話と問いの**D**，**E**，**F**は各々全て同じ人物である。(配点　12)

Ⅰ　次の会話は，ある日の授業の後に高校生**D**，**E**，**F**が交わしたものである。

D：今日の倫理の授業はいつもと随分違っていたね。ルネサンス期の絵画を見て，その中で何が起きているか考えるって，美術の時間みたいだった。

E：でも倫理っぽいとも思ったよ。考えたことだけじゃなくて，なぜそう考えたかもみんなと話し合ったから，頭を一杯使ったし，緊張したなあ。

F：それにしても，同じ絵なのに，注目するところもどう感じるかも，人によって違うのは面白かったな。

E：そういえば，教科書の中で，ⓐ宗教改革の思想を扱ったところに，ルターの肖像画があるじゃない？　厳格そうな雰囲気がして私は苦手なんだけど，誠実さが伝わってきて清々(すがすが)しいという友達もいて驚いたな。でも，倫理の問題と違って，芸術は結局，人それぞれの好みで楽しむものなのに，話し合うことに意味があるのかな？　それに，感動ってそもそも言葉で表しにくいものじゃない？　説明を求めるのは無理があるよ。

F：確かにそういう面もあるだろうけど，他の人が何にⓑ美を感じるのかを知ることで視野が広がるということもあると思うよ。

D：視野を広げるのは大事だと思うけど，話し合うのがいい方法なのかな。芸術の専門家に正しい見方を教えてもらう方が，偏りがないと思う。時代を超えて受け継がれた名作ってあるよね？　正しい見方が分かれば，そういう古典の良さも分かるはずだし，それが成長することじゃないかな。

E：この作品がいいと教わったから私もそれがいいと思う，というのはなんだか自分の気持ちに嘘(うそ)をついているみたいだ。それに芸術作品について，これが正しい見方だと決めつけてしまうと，逆に視野が狭くならないかな。

F：専門家に学ぶのは大事だけど，専門家自身，決まった正しい見方を知っているというより，日々知識を深めながら，自分とは異なる考え方も吟味して，よりよい見方を目指しているんじゃないかな。

問 1　下線部ⓐに関して，宗教改革の影響についての説明として適当な記述を次のア～ウのうちから全て選んだとき，その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

ア　ウェーバーは，対抗宗教改革の中で創設されたイエズス会の厳格な規律が，近代ヨーロッパの資本主義を成立させたと論じた。

イ　世俗の職業を神聖視するカルヴァンの思想は，新興の商工業者らに支持されて西ヨーロッパに広まり，イギリスではピューリタニズムを生んだ。

ウ　職業を神から与えられた使命とみなす職業召命観が元となって，様々な領域で自身の能力を全面的に発揮する「職業人」という理想が広まった。

① ア
② イ
③ ウ
④ アとイ
⑤ アとウ
⑥ イとウ

問 2　下線部ⓑに関連して，**F**と先生**T**は次の会話を交わした。カントの思想と後の**資料**についての説明として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 10

F：カントによれば，人間は道徳法則の命令に無条件に従うべきなのですね。美しさについても無条件の法則があると考えているのでしょうか？

T：いい質問ですね。カントは，道徳の判断も美の判断も，普遍的な立場から行われるべきだと述べていますが，美の場合は，普遍的な法則を根拠にするのとは異なる判断の仕方を求めています。彼は美を判断する能力のあり方を「共通感覚」と呼び，この**資料**のように説明しています。

資料　『判断力批判』より

私たちが共通感覚を働かせるためには，自分の判断を，他者の実際の判断と照合するというよりも，むしろ，ただ他者が行う可能性のある判断と照合し，私たち自身の判断にたまたま付きまとっている制約をただ取り除くことによって，他のあらゆる人の立場に身を置かなければならない。

F：なるほど。カントの要求を満たすのは簡単ではなさそうですね…。

① 認識能力の範囲と限界を問う批判哲学を唱えたカントは，**資料**によれば，他人なら美しさをどう判断するか，その可能性を考慮せよと求めた。

② ルソーによって「独断のまどろみ」から目覚めたと語ったカントは，**資料**によれば，美について自己の限定された視点を乗り越えるよう求めた。

③ 感性と悟性の協働により認識が成立するとしたカントは，**資料**によれば，美について自己が行う判断を，他者が行った判断と照合すべきだとした。

④ 「物自体は認識に従う」というコペルニクス的転回を唱えたカントは，**資料**によれば，人は自分の個性に即した独自の美の基準を持つべきだとした。

Ⅱ　132 ページの会話の後，次の倫理の授業で以下の**資料**が配付され，**D**，**E**，**F** はその**資料**について話し合った。

> **資料**　ルソー『人間不平等起源論』より
>
> 人は様々な対象を眺めて比較することに慣れる。知らず知らずのうちに，長所と美についての観念を獲得し，これが選(え)り好みの感情を生み出す。……人々は小屋の前や大木の周りに集まることに慣れた。……各人は他人に注目し，自分自身も注目されたいと思い始め，こうして［ **a** ］が価値あるものとなった。最も上手く歌ったり踊ったりする者，最も美しい者，最も強い者，最も器用な者，あるいは最も雄弁な者が，最も尊敬される者となった。そしてこれが不平等への，また同時に悪徳への第一歩であった。この最初の選り好みから，一方で虚栄と軽蔑とが，他方で恥辱と羨望とが生まれた。

E：自然状態では［ **b** ］と他者への思いやりに導かれていた人間が，［ **c** ］を通じて自由と平等を失ったというルソーの説は知っていたけど，**資料**によると，彼は［ **a** ］によって生じた不平等のことも考えたんだね。

D：こういう不平等は身近にもあるよね。美しさでいえば，私の容姿やファッションが他の人にどう見られているかを気にして，喜んだり落ち込んだりすることがあるし，私も他人を外見で判断してしまうことがある。

F：他人と自分を比べるうちに妬みの感情に陥ってしまいそう。ニーチェの言うルサンチマンとも関係あるのかな。

E：すると，そもそも人の美しさを評価すること自体，やめた方がいいんだろうか。こうあるべき，という基準を押し付けることになるから。

F：良さを感じたり憧れたりすること自体は否定しなくてもいいんじゃない？それぞれの人の個性を美しさとして捉えられるように，多様な見方を身に付けるようになれるといいと思うんだ。

D：人の外見よりも，内面に注目してはどうだろう。人の生き方に共感したり，憧れたりすることが，本当の意味で美しさを感じることかもね。

問 3 135 ページの**資料**と会話中の［ **a** ］～［ **c** ］に入る語句の組合せとして最も適当なものを，次の①～⑧のうちから一つ選べ。［ 11 ］

①	**a**	一般意志	**b**	自己愛	**c**	土地の所有
②	**a**	一般意志	**b**	神への愛	**c**	土地の所有
③	**a**	一般意志	**b**	自己愛	**c**	共和国の設立
④	**a**	一般意志	**b**	神への愛	**c**	共和国の設立
⑤	**a**	世間の評判	**b**	自己愛	**c**	土地の所有
⑥	**a**	世間の評判	**b**	神への愛	**c**	土地の所有
⑦	**a**	世間の評判	**b**	自己愛	**c**	共和国の設立
⑧	**a**	世間の評判	**b**	神への愛	**c**	共和国の設立

問 4 次の**ノート**は，**F**が 135 ページの授業の後に書いたものである。132 ページと 135 ページの会話も踏まえて，**ノート**中の［ **a** ］に入るものとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 12 ］

ノート

今回の授業で，人の美しさを考えるときに，内面に注目する，という**D**の提案にははっとさせられた。それとともに，多様な見方を身に付ける，という私の考えがむしろ裏付けられているとも思った。自身の価値観や好みにこだわっていては，自分と違う人生を生きている相手を理解できないのではないか。

その前の回の授業で，絵画について話し合ったときも，作品をよく理解しようとすることはもちろんだけど，そうする中で，鑑賞している私たちのことも語って，お互いを理解し合おうとしていたと思う。「美しい」とか「きれいだ」とか，確かに私たちは同じ言葉を使っているけれど，どんな意味で使っているのかは人によって違うし，はっきり定義して使っているわけでもない。だから，**E**が感動を説明するのは無理があると言ったのも理解できる。でもだからこそ，［ **a** ］ことが，相手のことも自身のことも，よく知る手立てになるのだと思う。

① 芸術作品をめぐる対話では様々な見方が示されるとしても，自分の感覚を信じて，相手の考えに惑わされることなく自分の意見を語る

② 自分がどう感じたかを語りつつ，その根拠として芸術作品の特徴をなるべく具体的に挙げることによって，相手から同意を引き出す

③ 芸術作品の正しい見方を身に付けようとする者同士が，専門家の語った言葉を模範として，互いに作品について語り合うことで，切磋琢磨する

④ 芸術作品について話し合う中で，手探りでお互いの言葉の使い方を確かめながら，感じ方が違う部分と，共通している部分とを見付けていく

倫理，政治・経済

第 4 問　高校生**G**と**H**が交わした次の会話を読み，後の問い(**問 1** ～ **3**)に答えよ。なお，会話と問いの**G**と**H**は，各々全て同じ人物である。(配点　14)

G：語学を勉強しておきなさいとか，新聞を読む習慣をつけなさいとか，よく言われるよね。私の親はそういう説教をしたあと，「後悔しないように」って付け加えるんだ。思いやりで言っているのは分かっているけど，後悔することに対してやたら否定的な感じがして，少し引っ掛かるんだよね。

H：そう？　後悔するのは苦しいことだから，避けられるものなら避けた方がいいと考えるのは自然じゃないかな。後悔しないで済むように賢く行動しなさいっていう家族や先生の注意がプレッシャーになるのも分かるけど。

G：後悔しないようにする慎重さが大切だってことには賛成なんだよね。実際，私は高校受験のとき，ネットで情報を集めて志望校を決めたけど，それも後悔を避けるためだった気もする。でもだからといって，後悔は未熟な人間がするもので，しない方がいいもの，と決めつけるのには違和感があるんだ。

H：違和感かあ。私はあまり感じないかな。後悔って自分の未熟さとか不完全さを感じて辛くなることじゃない？　後悔の苦しみが人の成長を助けることはあっても，後悔自体をポジティブに捉えるのは難しいかなあ。

G：うーん。でも，自分が深く後悔していることについて，ⓐ周りの人から「後悔しても仕方がないから，次のことを考えなよ」とか「あなたのせいじゃないんだから，もう気にしない方がいいよ」とかと言われて歯がゆい思いをすることもあるでしょ？　後悔を否定すると，後悔している人にとって大事な何かを無視することになってしまう気がするんだよね。

H：なるほど。でも，そういう助言をしたくなる気持ちは理解できるけどなあ。特に，その人の将来のためになる後悔じゃないなら，意味がない気もするし。

G：それも分かるけど，本当は後悔には大事なものが隠されていて，「自分ではどうしようもないことを後悔しても意味がない」という考え方をするとそれを取りこぼしてしまうんじゃないかとも思うんだ。

問 1　下線部ⓐに関連して，次の**ア・イ**は，他者と関わり合うことの影響について考察した人物の説明であるが，それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13

ア　青年期の発達課題として「成熟した関係を他者と結ぶ」，「社会的責任を自覚した行動をとる」，「職業選択や結婚生活への準備をする」などを挙げた。

イ　自己の視点と他者の視点の区別がつかない乳幼児期の状態から離れて，様々な視点から物事を捉えられるようになることを，脱中心化と呼んだ。

① **ア**　クーリー　　**イ**　ハヴィガースト
② **ア**　クーリー　　**イ**　ピアジェ
③ **ア**　ハヴィガースト　　**イ**　クーリー
④ **ア**　ハヴィガースト　　**イ**　ピアジェ
⑤ **ア**　ピアジェ　　**イ**　クーリー
⑥ **ア**　ピアジェ　　**イ**　ハヴィガースト

問 2　138 ページの会話の後，**H**は**G**に勉強会を開くことを提案した。次の**資料**は哲学者 J. ラズが後悔について述べたものであり，**H**が配付した。**資料**について**G**と**H**が交わした後の会話を読み，次ページの(1)・(2)に答えよ。

資料　「世界のうちにあること(Being in the World)」

後悔は苦しい。それは後悔が，自分の存在についてのものであるからだ。つまり，何かの折に「私はどのような人物であるか」あるいは「私はどのような人物であったか」が露(あら)わになってしまって，それが後悔につながるのだ。ある望ましからぬ人物が存在しているからではなく，まさにこの私が望ましからぬ人物であるからこそ，後悔は苦しいものになる。……私たちは自分の行いによって，自分がなりたくなかったような人物になってしまったことを後悔する。……行為の成否というものは，人のコントロールを超えた要素に左右されるものであるのだが……私がしたことや私にできなかったことは，私が誰であるのかを露わにする。そして，それとしばしば表裏一体に，私をその誰かにするのである。

G：「世界のうちにあること」って，ⓑハイデガーを意識しているのかな。

H：人間とは，いわれなく投げ込まれている世界の内において，様々な道具や他者と関わりながら自分自身のあり方を気遣う世界内存在だ，と説いた思想家だよね。後悔もそうした人間のあり方と関係しているのかな。

G：事故を起こしてしまって，自分には過失がなくても被害を出したことを後悔している人もいるよね。事故を起こしたことで，自分が何者なのかが決まってしまうと考えれば，後悔という反応を示すのも理解できるな。

H：事故を回避できるような存在ではなかったと分かって，それが苦しいのか…。でも，事故なら，自分にはどうしようもなかったと割り切ることもできるよね。周りも「あなたのせいじゃない」と言うんじゃないかな。

G：そう簡単に割り切れなくて，「私が別のことをしていれば…」と思わずにいられない。自己の存在ってそういうものなんじゃないかな。

⑴ 下線部ⓑに関して，ハイデガーの思想についての説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 14

① 存在の意味を問うことを重視し，後年には，一切のものを技術的に意のままになる対象と捉える人間のあり方を存在忘却として批判した。

② 人間とは，自己の本質を自由につくりあげ，その自由から生じる人類への責任を自覚して社会の創造に関わらざるを得ない存在である，と説いた。

③ 「死への存在」であるという自覚に基づいて自己の本来的なあり方へ目を向けるようになった人間のあり方を，世人（ダス・マン）と呼んだ。

④ 世界の内にあることの不安に襲われて，日常性という基盤を見失った人間のあり方を，故郷の喪失と呼んだ。

⑵ **資料**の内容の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 15

① そもそも行為というものには，私たちにはコントロールできない要素が多分に含まれている。そのため，私が何かを成し遂げたとしても，そのことによって私がどのような人物であるかに変化がもたらされることはない。

② 私がどのような存在であるかは，私に何ができなかったのかによっても決まる。だから，自分の意のままにならない要素によって行為が失敗した場合でも，私は自分の望まない存在になり得るし，それゆえに後悔する。

③ 私がどのような存在であるかは，私が何をしたかによっても決まる。行為は，そもそも私が行為をする以前にどのような存在であったのかを明らかにするものでもあるが，私はそれによって後悔することはない。

④ 私が苦しい思いを抱えるのは，この世界に望ましからぬ人物が存在するという事実に対してである。私自身が自分のなりたくなかった存在になってしまった，というような個人的な問題について後悔するわけではない。

問 3　次の会話は，140 ページの会話の続きである。138 ページの会話も踏まえて，次の会話中の［ a ］に入る記述として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［ 16 ］

H：そんなに割り切れないものかな？　それって，**G**がはじめに言っていた，後悔に隠された大事なものと関係があるの？

G：私たちは世界のただなかで世界に働きかける存在でしょう？　なのに，私たちは不完全だから，思いどおりになることなんてそんなに多くない。自分にはどうしようもないような悲劇に遭遇したときなんかは，「自分は何もできない存在だから」と言いたくなってしまう。でも，それって本当は，世界に働きかける自己であることを自分で否定することだ。そうした否定をしないあり方が後悔じゃないかな。［ a ］なんだと思う。

H：悪い出来事を，私が招いたこと，私が防げなかったこととみなす限り，人は後悔の苦しみを抱え続けることになる。けど，それは世界と切り離さずに自己を捉えようとしている証拠だ，ってこと？

G：そう思う。確かに，私たちが後悔するのは，私たちが不完全だからだ。でも，後悔するということは，私たちが，より良い世界があり得たということを自分の問題として捉えずにはいられない存在で，その上で自分についても「もっと良くあり得た」と思える存在だということでもあるんじゃないかな。後悔できるということは，この意味で大事なんだと思う。

① 後悔は，自己の無力さを正面から受け止めることで，悪い出来事を招いたのは自分ではないと確信し，苦悩から逃れる試みの一部

② 悪い出来事を自分が招いたこととして理解するからこそ，後悔するわけだから，後悔は苦しみをバネにして自分を成長させる試みの一部

③ 後悔は，私の存在と切り離さずに悪い出来事を受け止め，世界の中で自己のあり方を決める自己であり続けようとする試みの一部

④ 「世界の中にある自己」として，悲劇が生じるような世界を嘆くことが後悔なのだから，後悔は現実の世界から自分を独立させる試みの一部

第５問　統治作用を担う団体に関心をもつ生徒Ｘと市民社会を構成する団体・集団に関心をもつ生徒Ｙは，さまざまな団体・集団の働きについてそれぞれ調べてみることにした。これに関して，後の問い（**問１**～**６**）に答えよ。（配点　19）

問１　生徒Ｘは，近代国家の成立について調べ，国家の強制力に関する次の**資料**をみつけた（なお，**資料**には表記を改めた箇所や省略した箇所がある）。**資料**から読みとれる内容として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

17

「もちろん暴力行使は，国家にとってノーマルな手段でもまた唯一の手段でもない…（略）…が，おそらく国家に特有な手段ではあるだろう。そして実際今日，この暴力に対する国家の関係は特別に緊密なのである。過去においては，氏族（ジッペ）を始めとする多種多様な団体が，物理的暴力をまったくノーマルな手段として認めていた。ところが今日では，次のように言わねばなるまい。国家とは，ある一定の領域の内部で…（略）…正当な物理的暴力行使の独占を（実効的に）要求する人間共同体である，と。国家以外のすべての団体や個人に対しては，国家の側で許容した範囲内でしか，物理的暴力行使の権利が認められないということ，つまり国家が暴力行使への『権利』の唯一の源泉とみなされているということ，これは確かに現代に特有な現象である。」

（注）「氏族」とは，共通の祖先をもつ人々の集団のことをいう。
（出所）　マックス・ヴェーバー（ウェーバー）『職業としての政治』脇圭平訳

① **資料**中の過去においては，暴力行使は国家に特有の手段であり，国家が用いる通常かつ唯一の手段でもある。

② **資料**中の今日において，国家と暴力の関係は特別に緊密であるが，それ以前に暴力行使はいかなる団体にも認められたことがない。

③ **資料**中の今日において，国家はある一定の領域の内部における正当な物理的暴力行使の唯一の源泉とみなされている。

④ **資料**中の過去においては，国家の許容した範囲内でのみ，国家以外の団体や個人が物理的暴力を行使することが認められていた。

問 2 生徒**X**は，国家が運営する社会保障の仕組みに注目し，日本の雇用保険と労働者災害補償保険(労災保険)について次の**メモ**を作成した。**メモ**中の空欄［ア］には後の記述**a**か**b**，空欄［イ］には後の記述**c**か**d**のいずれかが当てはまる。空欄［ア］・［イ］に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。［18］

○雇用保険
労働者が失業したときなどに給付を行う制度である。労働者が失業したときの主な給付の財源の負担者は，［ア］。

○労災保険
労働者が業務に起因して負傷したり病気になったりしたときなどに給付を行う制度である。給付の財源となる保険料の負担者は，［イ］。

［ア］に当てはまる記述

a 失業が事業主の経営判断や労働者の転職・求職行動を原因として生じるという考え方により，事業主と労働者とされている

b 失業が政府の経済政策や雇用政策と無縁ではなく事業主や労働者だけでは対処できない原因でも生じるという考え方により，事業主，労働者，政府の三者とされている

［イ］に当てはまる記述

c 給付を受けうる労働者も負担すべきという考え方により，事業主と労働者とされている

d 事業から利益を得る事業主が負担すべきという考え方により，事業主のみとされている

① ア―a　イ―c　② ア―a　イ―d
③ ア―b　イ―c　④ ア―b　イ―d

問 3　宗教団体に関心をもった生徒**Y**は，日本国憲法における宗教に関する規定について調べた。信教の自由や政教分離の原則に関する次の記述**ア**～**ウ**のうち，正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。 19

ア　宗教団体などを結成する宗教的結社の自由は，憲法が保障する信教の自由に含まれる。

イ　一定の要件を満たした宗教団体には，国から特権を受けたり政治上の権力を行使したりすることが憲法上認められている。

ウ　国および地方公共団体は，宗教教育をはじめとして，いかなる宗教的活動も行ってはならない。

① **ア**
② **イ**
③ **ウ**
④ **ア**と**イ**
⑤ **ア**と**ウ**
⑥ **イ**と**ウ**
⑦ **ア**と**イ**と**ウ**

問 4 消費者団体に関心をもった生徒**Y**は，特定商取引法等にも消費者団体訴訟制度を導入した2008年の法改正について調べ，次の**メモ**を作成した。**メモ**から読みとれる内容として最も適当なものを，後の①～④のうちから一つ選べ。

20

1．改正の内容

○事業者の不当な行為について，その行為の中止を命じるなどの従来の行政による規制(行政規制)に加え，国が認定した消費者団体(適格消費者団体)が事業者の行為の差止めを求める訴訟(差止請求訴訟)を提起できる制度を導入する。

2．改正の背景

○商品・役務の内容の多様化を背景に，特定商取引法等に違反する不当な行為による消費者被害が急増した。

○消費者被害には，同種の被害が不特定多数の者に急速に拡大するという特徴があり，特定商取引法等が定める行政規制だけでは，被害の未然防止や拡大防止が十分にできなかった。

3．消費者団体訴訟制度を導入するねらい

○適格消費者団体が消費者に身近な存在として活動し，情報を早期に収集して差止請求を機動的に行うことなどが期待できる。

○行政機関の人員や予算などの資源(行政資源)を，より迅速な対応が求められる重大な消費者被害に集中させることが可能になるという副次的効果も期待できる。

① 特定商取引法等にも消費者団体訴訟制度を導入した背景の一つとして，違反行為に対処する上での行政規制の過剰があげられる。

② 民事上のルールである消費者団体訴訟制度の活用は，事業者の経済活動に対する規制緩和の一環ということができる。

③ 消費者被害の未然防止や拡大防止のための取組みは，適格消費者団体のみが行うこととなった。

④ 消費者団体訴訟制度の導入には，限りのある行政資源を重大な消費者被害に集中的に投入することを可能にするという効果も想定される。

問 5　生徒**Y**は，日本の会社の組織や責任について，生徒**X**と議論している。次の**会話文**中の空欄［ア］には後の記述**a**か**b**，空欄［イ］には後の語句**c**か**d**，空欄［ウ］には後の記述**e**か**f**のいずれかが当てはまる。空欄［ア］～［ウ］に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［21］

Y：株式会社では，株主は，会社の債務に対して，［ア］よ。

X：会社の債務について出資者がどこまで責任を負うかは，［イ］も同じだね。

Y：そうだね。だけど，株主が［ア］という仕組みには，自らの経済的利益を優先し，社会にとって望ましくない活動を会社にさせうるという意見もあるよ。

X：［ウ］は，そうした事態を避けるために有効だよね。

［ア］に当てはまる記述

a　出資額をこえた責任は負わない

b　出資額をこえた責任を負う

［イ］に当てはまる語句

c　合同会社

d　合名会社

［ウ］に当てはまる記述

e　会社が株主代表訴訟を通じて株主の責任を追及していくこと

f　会社に社会的責任を果たさせて幅広いステークホルダーの利益を確保すること

①	ア — a	イ — c	ウ — e	②	ア — a	イ — c	ウ — f
③	ア — a	イ — d	ウ — e	④	ア — a	イ — d	ウ — f
⑤	ア — b	イ — c	ウ — e	⑥	ア — b	イ — c	ウ — f
⑦	ア — b	イ — d	ウ — e	⑧	ア — b	イ — d	ウ — f

問 6 家族という集団に関心をもった生徒**Y**は，日本の 2009 年の臓器移植法改正について調べ，脳死した者(以下，「本人」という)に家族がいる場合における制度の改正前後の内容を次の**メモ**にまとめた。後の記述**ア**～**ウ**のうち，**メモ**から読みとれる内容として正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。 22

1．2009 年の法改正前の制度

○移植のために医師が臓器を摘出できるのは，本人が書面で臓器を提供する意思を表示しており，家族が拒まないときに限る。

○臓器を提供する意思を表示できるのは 15 歳以上の者に限る。

2．2009 年の法改正後の制度

○移植のために医師が臓器を摘出できるのは，本人が書面で臓器を提供する意思を表示しており家族が拒まないときか，または，本人の臓器提供の意思は不明であるが家族が書面で臓器提供を承諾するときに限る。

○臓器を提供する意思を表示できるのは 15 歳以上の者に限られるが，臓器を提供しない意思は年齢にかかわらず表示できる。臓器を提供しない意思を表示していない 15 歳未満の者については，家族が書面で臓器提供を承諾することにより，移植のために医師が臓器を摘出できる。

ア 法改正の前後を通じて，本人が臓器を提供しない意思を表示していれば医師は臓器を摘出できないため，臓器を提供しないという本人の自己決定は，家族の意思にかかわらず実現される仕組みとなっている。

イ 法改正後は，本人の年齢にかかわらず，本人の臓器提供の意思が不明なときには家族の書面による承諾で医師が臓器を摘出できるが，本人が臓器を提供しない意思を表示しているときには臓器を摘出できない仕組みとなっている。

ウ 法改正後は，本人が臓器を提供する意思を書面で表示していれば家族が反対していても医師は臓器を摘出でき，臓器を提供するとの本人の自己決定は，家族の意思にかかわらず実現される仕組みとなっている。

① ア　② イ　③ ウ
④ アとイ　⑤ アとウ　⑥ イとウ　⑦ アとイとウ

倫理，政治・経済

第 6 問　生徒**X**と生徒**Y**が通う学校で，大学教員による「経済成長とグローバル化」と題された出張講義が開かれた。次に示したのは，講義中に配布された資料の目次である。これに関して，後の問い(**問 1 ～ 6**)に答えよ。(配点　19)

経済成長とグローバル化

1. 経済活動と市場
   - ○経済活動と生み出される<u>ⓐ付加価値</u>
   - ○<u>ⓑGDP(国内総生産)</u>の分配
   - ○市場メカニズムと資源配分の最適化
   - ○<u>ⓒ市場の失敗</u>

2. 経済成長と社会
   - ○経済成長と物価
   - ○高度成長期と<u>ⓓ公害問題</u>
   - ○景気循環と暮らし
   - ○持続的成長のための課題

3. グローバル化する経済
   - ○国内の生産構造と<u>ⓔ貿易</u>
   - ○貿易による<u>ⓕ国内市場への影響</u>
   - ○国境をこえた労働力や資本の移動
   - ○公害問題の対応から環境問題の対応へ
   - ○持続可能な社会の構築のために

問 1　生徒**X**は，下線部ⓐについて身近な例で考えるために，次の**メモ**を作成した。**メモ**中の空欄［ア］～［オ］には，それぞれ数値が入る。空欄［エ］・［オ］に入る数値の組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［23］

国で生産できる財が「小麦」，「小麦粉」，「パン」だけであると仮定し，小麦を生産する農家，その小麦を小麦粉にする製粉会社，その小麦粉でパンを作る製パン会社からなる経済を考える。ここでは，1年間に小麦500袋と小麦粉1,000 kgとパン10,000個とが生産されたとする。農家は，生産した小麦のすべてを製粉会社に計50万円で販売した。製粉会社は，その小麦をすべて加工して1,000 kgの小麦粉を生産し，それをすべて製パン会社に計150万円で販売した。製パン会社は，製粉会社から購入した小麦粉をすべて使って10,000個のパンを製造し，それをすべて消費者に計400万円で販売した。製パン会社，製粉会社，農家のそれぞれの生産に必要な中間投入物は，小麦，小麦粉以外にはないものとする。

ここまでを整理すると次の**表**のようになる。

（単位：万円）

	農　家	製粉会社	製パン会社
生産総額	50	150	400
中間投入物の額	0	［ア］	［イ］
付加価値額	50	［ウ］	［エ］

以上のような経済活動が行われた場合，製パン会社の生み出した付加価値額は［エ］万円であり，この国のGDPは［オ］万円である。

① **エ** 250　**オ** 250
② **エ** 250　**オ** 400
③ **エ** 250　**オ** 600
④ **エ** 400　**オ** 250
⑤ **エ** 400　**オ** 400
⑥ **エ** 400　**オ** 600

問 2　生徒**X**と生徒**Y**は，下線部ⓑについて講義で学んだことを確認し合っている。次の**会話文**中の空欄［ア］には後の語句**a**か**b**，空欄［イ］には後の語句**c**か**d**，空欄［ウ］には後の記述**e**か**f**のいずれかが当てはまる。空欄［ア］～［ウ］に当てはまるものの組合せとして最も適当なものを，後の①～⑧のうちから一つ選べ。［24］

X：GDPは一国の経済活動の規模を表す指標だね。

Y：そうだね。GDPに海外からの純所得を加え，固定資本減耗を除き，そこからさらに間接税を差し引き，補助金を加えた額は［ア］と呼ばれるよ。［ア］は一国経済の中でどのように分配されるのかな。

X：生産に貢献した者に分配されるんだよ。分配された総額が，どのように［イ］に充てられたかという点も興味深いね。

Y：確かにそうだね。生産面からみた総額と，分配面からみた総額と，［イ］面からみた総額とは，それぞれの大きさを比較するとどれが一番大きいのだろうか。

X：もちろん，［ウ］よ。

［ア］に当てはまる語句

a　GNI（国民総所得）

b　NI（国民所得）

［イ］に当てはまる語句

c　支　出

d　投　資

［ウ］に当てはまる記述

e　生産面からみた総額が一番大きい

f　どの面からみた総額もすべて等しい

① ア — a　イ — c　ウ — e
② ア — a　イ — c　ウ — f
③ ア — a　イ — d　ウ — e
④ ア — a　イ — d　ウ — f
⑤ ア — b　イ — c　ウ — e
⑥ ア — b　イ — c　ウ — f
⑦ ア — b　イ — d　ウ — e
⑧ ア — b　イ — d　ウ — f

問 3　生徒**X**は，下線部ⓒの例を考えた。次の記述**ア**～**ウ**のうち，市場の失敗の例として正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。 25

ア　市場で特定の企業の支配が進み，その企業が価格支配力をもつ。

イ　ある企業の周辺の住民が，対価を受け取ることなく企業活動による不利益を被る。

ウ　市場で取引を行う場合，売り手がもっている情報をすべて買い手ももっている。

① ア
② イ
③ ウ
④ アとイ
⑤ アとウ
⑥ イとウ
⑦ アとイとウ

問 4 下線部ⓓに関連して，生徒**X**は，同一の汚染物質を排出する**企業 A** と**企業 B** だけが存在するある地域を想定し，ある年の**企業 A** と**企業 B** の汚染水の年間排出量と汚染水に含まれる汚染物質の割合（汚染水の濃度）とを示す次の**表**を作成した。この地域で，汚染物質を減少させる規制を導入するとする。なお，**企業 A** と**企業 B** は後の**仮定**にしたがうものとする。この地域で 1 年間に排出される汚染水に含まれる汚染物質の総量を，いかなる場合においても規制導入以前より確実に減少させる規制の内容として正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 26

表

	企業A	**企業B**
汚染水の年間排出量（トン）	100	500
汚染水の濃度（%）	1	2

仮定

○規制導入以後は，**企業 A** も**企業 B** も，汚染水の年間排出量や汚染水の濃度を増減させる。
○規制導入以後は，制限がかかったものについて**企業 A** も**企業 B** も，制限内の量や濃度で汚染水を排出する。
○規制に対応するための費用は一切考慮しない。

① 汚染水の濃度を**企業 A** と**企業 B** ともに 0.1 % までに制限するが，汚染水の年間排出量は制限しない。

② 汚染水の濃度は制限しないが，汚染水の年間排出量を**企業 A** は 50 トンまでに，**企業 B** は 200 トンまでに制限する。

③ 汚染水の濃度を**企業 A** と**企業 B** ともに 1.5 % までに制限し，汚染水の年間排出量を**企業 A** は 120 トンまでに，**企業 B** は 600 トンまでに制限する。

④ 汚染水の濃度を**企業 A** は 1 % までに，**企業 B** は 2 % までに制限し，汚染水の年間排出量を**企業 A** は 300 トンまでに，**企業 B** は 400 トンまでに制限する。

問 5　下線部ⓔに関連して，生徒**Y**は，比較優位について復習するため，次の**表**のようなモデルケースを考え，後の**メモ**を作成した。**表**は，自動車とオレンジのみを生産する**A**国と**B**国の，**A**国における技術革新以前・以後における，それぞれの財を1単位生産するために必要な労働力の量を示したものである。ただし，いずれの国，いずれの財の生産においても必要な生産要素は労働力のみとする。後の数値**a**～**c**のうち，**表**中と**メモ**中の空欄［ア］に当てはまる数値として正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。［27］

表　技術革新による生産構造の変化

	A国における技術革新以前		**A**国における技術革新以後	
	自動車	オレンジ	自動車	オレンジ
A国	20人	5人	［ア］人	5人
B国	10人	4人	10人	4人

メモ

> **A**国の技術革新以後に**A**国における自動車1単位を生産するために必要な労働力の量が［ア］人であるとき，**A**国の技術革新以前と技術革新以後で，自動車生産に比較優位をもつ国が変わる。

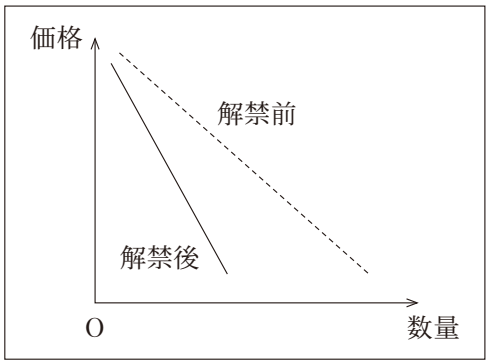
［ア］に当てはまる数値

a　15　　**b**　10　　**c**　5

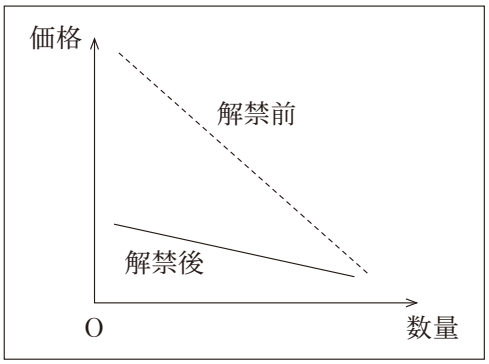
① **a**　② **b**　③ **c**
④ **a**と**b**　⑤ **a**と**c**　⑥ **b**と**c**
⑦ **a**と**b**と**c**

問 6 生徒**Y**は，下線部ⓕについて学習を進め，安価な冷凍野菜の輸入解禁が国内の生鮮野菜市場に与える影響を考えた。ただし，生鮮野菜の供給は国内のみから，冷凍野菜の供給は国外のみからであるとし，冷凍野菜の輸入解禁以外の変化は生鮮野菜市場において起こっていないものとする。さらに，消費者は，生鮮野菜の価格が高いほど，生鮮野菜より冷凍野菜を好んで購入する傾向にあるとする。このとき，冷凍野菜の輸入の解禁前と解禁後の，生鮮野菜の需要曲線を表す**図**として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。 28

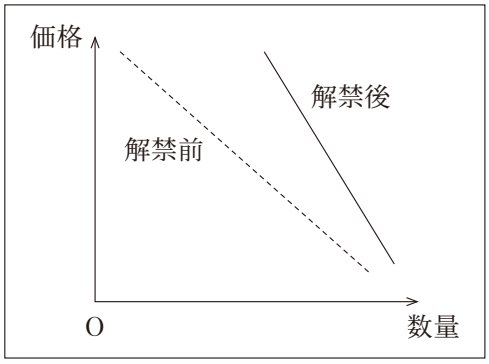
①



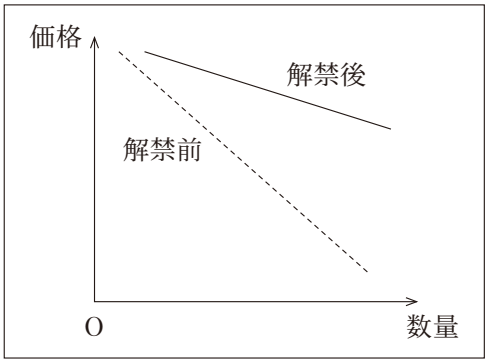
②



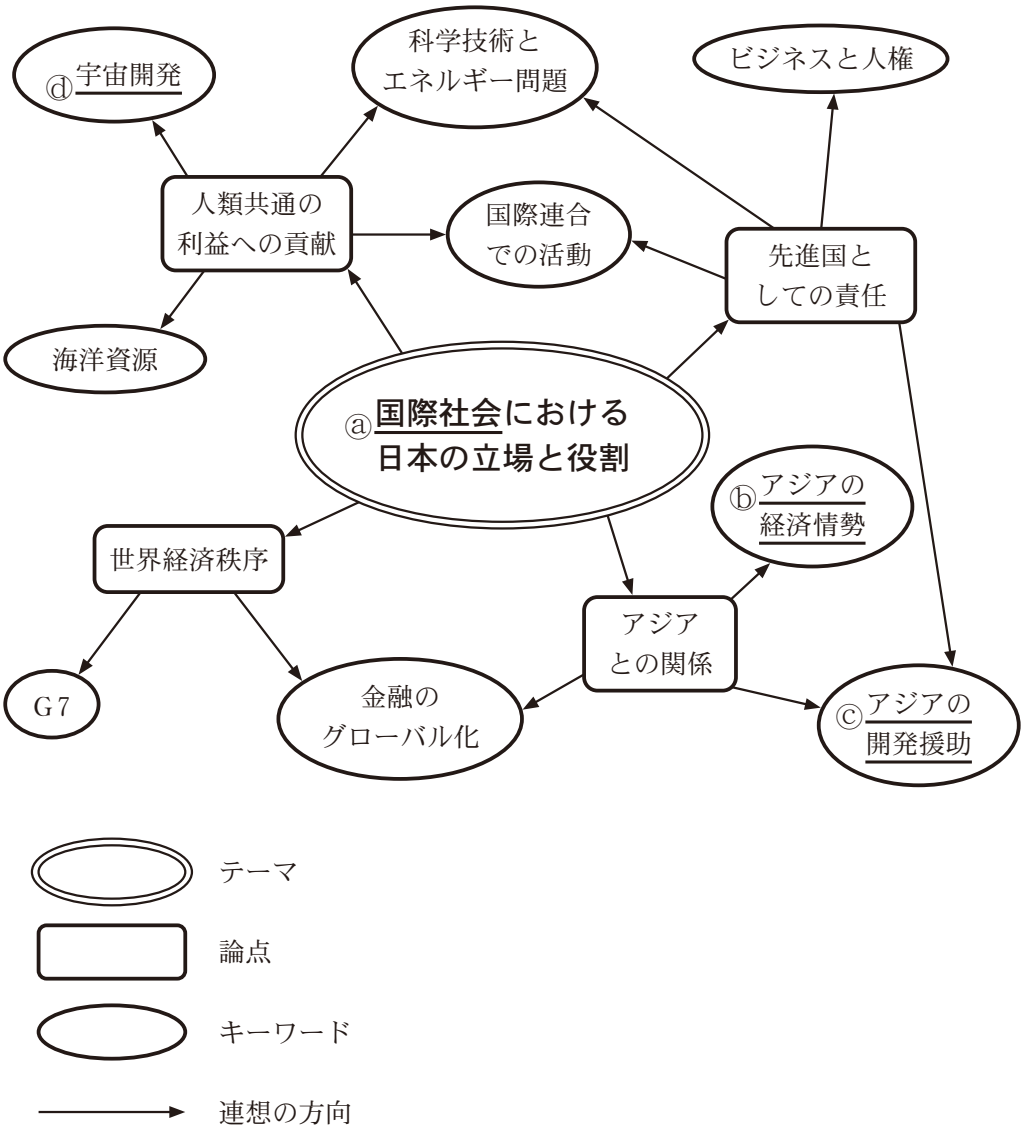
③



④



第７問　生徒**X**，生徒**Y**，生徒**Z**は，「国際社会における日本の立場と役割」をテーマとしてグループワークを行った。グループワークでは，テーマから連想される論点をあげ，そこからさらに連想されるキーワードを書き出した。次の図は，連想したことの一部をまとめたものである。これに関して，後の問い(**問１**～**４**)に答えよ。(配点　12)



問 1　生徒Xは，下線部ⓐには主権国家より上位に立つものがないので，社会というよりは自然状態であるといわれることがあると知り，図書館で関連する文献を調べた。次の記述ア～ウは，それぞれ『統治二論（市民政府二論）』，『戦争と平和の法』，『リヴァイアサン（リバイアサン）』の一節のうちのいずれかである（なお，表記を改めた箇所や省略した箇所がある）。記述ア～ウと後の著者名 a ～ c との組合せとして正しいものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。

29

ア　「自然状態はそれを支配する自然法をもち，すべての人間がそれに拘束される。…（略）…その自然法たる理性は，…（略）…何人も他人の生命，健康，自由，あるいは所有物を侵害すべきではないということを教えるのである。」

イ　「人びとが，かれらすべてを威圧しておく共通の権力なしに，生活しているときには，…（略）…自身のつよさと自分自身の工夫とが与えるもののほかには，なんの保証もなしに生きている…（略）….」

ウ　「戦の最中には，法は沈黙するかもしれないが，…（略）…自然が定め，または万民の合意が定立したところのものは依然効力を有する…（略）…人民の間には，戦争を行うについて，かつまた戦争に関して有効なる共通法が存在する…（略）….」

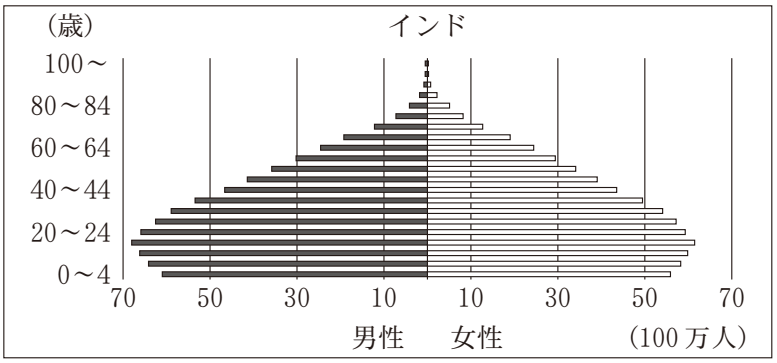
a　グロティウス（グロチウス）

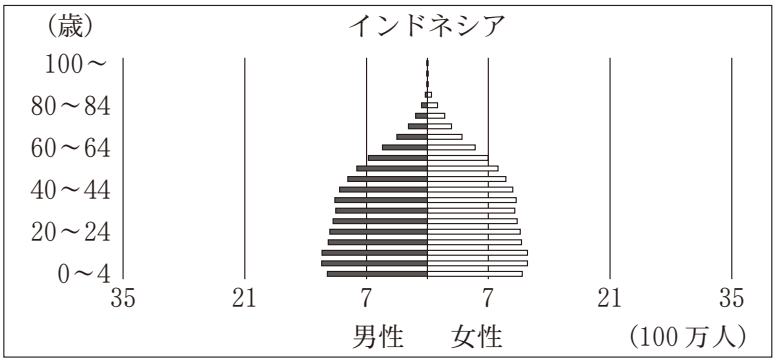
b　ホッブズ

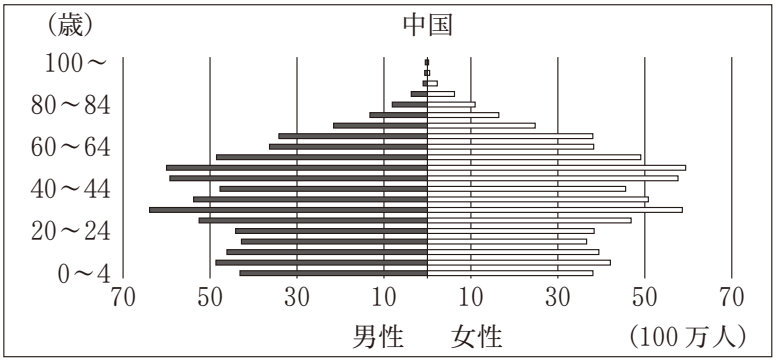
c　ロック

① ア — a　イ — b　ウ — c
② ア — a　イ — c　ウ — b
③ ア — b　イ — a　ウ — c
④ ア — b　イ — c　ウ — a
⑤ ア — c　イ — a　ウ — b
⑥ ア — c　イ — b　ウ — a

問 2　生徒**X**，生徒**Y**，生徒**Z**は，下線部ⓑについての現状分析を行った。経済発展には人口が重要な影響をもつと考え，2020 年時点で，アジアで人口が多い上位 3 か国の年齢別・性別人口構成をとりまとめた次の**図**を作成し，アジアの経済情勢について話し合っている。後の**会話文**中の空欄［ア］・［イ］に当てはまる国名と語句との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。［30］







（出所）　United Nations Web ページにより作成。

X：三つの**図**を比べると，その形状は，傾向別に分けられそうだね。

Z：その形状は経済成長とも関連するという話を聞いたことがあるよ。

Y：今後，出生率と死亡率の変化の傾向に影響を与えるような要因が生じないと仮定して，2050 年の年齢別・性別人口構成を予測すると，3 か国のうち高齢化が進んで 15 歳から 64 歳までの生産年齢人口の総人口に占める割合が 2020 年より最も落ち込むと考えられる国は［ ア ］だね。

X：現在の日本もそうだけれど，2050 年の［ ア ］で予測されるように総人口に占める生産年齢人口の割合が低下する状態は［ イ ］というよね。［ イ ］は経済成長にマイナスの影響を与えるといわれているね。

① **ア**　インド　　**イ**　人口オーナス
② **ア**　インド　　**イ**　人口ボーナス
③ **ア**　インドネシア　　**イ**　人口オーナス
④ **ア**　インドネシア　　**イ**　人口ボーナス
⑤ **ア**　中　国　　**イ**　人口オーナス
⑥ **ア**　中　国　　**イ**　人口ボーナス

問 3　生徒**Y**は，下線部ⓒの現状について調べた。アジアのインフラ開発や ODA（政府開発援助）に関連する記述として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選べ。［ 31 ］

① 中国が取り組む一帯一路構想は，現代のシルクロードとして，陸路のみによる経済圏構築をめざしているものである。

② 中国が主導して設立されたアジアインフラ投資銀行への参加は，アジア諸国に限定されている。

③ 自然災害や紛争による被災者の救援のために日本の ODA として行われる食料や医療品の無償援助は，国際収支の第二次所得収支に含まれる。

④ ODA は発展途上国の経済発展のために行われるものであり，日本では開発協力大綱によって日本の国益を考慮せずに行うことが示されている。

問 4　生徒**Z**は，下線部ⓓに関心をもち，宇宙に関する国際法について調べた。次の**資料**は，宇宙条約(宇宙空間平和利用条約)から条文を抜粋したものである(なお，**資料**には表記を改めた箇所や省略した箇所がある。また，**資料**中の当事国とは，条約の効力が生じている国をいう)。後の記述**ア**～**ウ**のうち，**資料**に基づいて判断したとき，当事国である**J**国の行為で宇宙条約違反となる事例として正しいものはどれか。当てはまるものをすべて選び，その組合せとして最も適当なものを，後の①～⑦のうちから一つ選べ。 32

第1条　…(略)…。月その他の天体を含む宇宙空間は，すべての国がいかなる種類の差別もなく，平等の基礎に立ち，かつ，国際法に従って，自由に探査しおよび利用することができるものとし，また，天体のすべての地域への立入りは，自由である。…(略)…。

第2条　月その他の天体を含む宇宙空間は，主権の主張，使用もしくは占拠またはその他のいかなる手段によっても国家による取得の対象とはならない。

第4条　条約の当事国は，核兵器および他の種類の大量破壊兵器を運ぶ物体を地球を回る軌道に乗せないこと，これらの兵器を天体に設置しないこと並びに他のいかなる方法によってもこれらの兵器を宇宙空間に配置しないことを約束する。…(略)…。

第6条　条約の当事国は，月その他の天体を含む宇宙空間における自国の活動について，それが政府機関によって行なわれるか非政府団体によって行なわれるかを問わず，国際的責任を有し，自国の活動がこの条約の規定に従って行なわれることを確保する国際的責任を有する。…(略)…。

第7条　条約の当事国は，月その他の天体を含む宇宙空間に物体を発射しもしくは発射させる場合またはその領域もしくは施設から物体が発射される場合には，その物体またはその構成部分が地球上，大気空間または月その他の天体を含む宇宙空間において条約の他の当事国またはその自然人もしくは法人に与える損害について国際的に責任を有する。

ア　**J** 国は，地球を回る軌道上に，核兵器を搭載した人工衛星を乗せた。

イ　**J** 国は，自国の宇宙船が着陸した月面上のある場所の周辺を，自国の領土であると主張し，占拠した。

ウ　**J** 国の企業 **K** が製作し **J** 国内から打ち上げた人工衛星が，他の当事国の領域に落下して甚大な損害を与えたところ，その原因は企業 **K** にあったことが立証されたので，**J** 国は自国に国際的な責任はないと主張して責任をとらなかった。

① ア
② イ
③ ウ
④ アとイ
⑤ アとウ
⑥ イとウ
⑦ アとイとウ